

ひかりのこ

4月園便り

認定こども園
聖ミカエル幼稚園
2024年4月8日

月主題：出会い

「ミカエルで大きく育て！」

皆様、お子様のご入園、ご進級おめでとうございます。4月1日から、2号認定、3号認定のお子さんは登園をされており、朝、玄関で大泣きするお子さん、ニコニコしながらすたすたとお部屋へ行くお子さん、様々です。最初は泣いてもいいんです。いずれ、この園には、優しい先生とお兄さんお姉さんがいること、安心して生活できることを理解していくと思います。

さて、先日、私の尊敬する大学の先生から、松山のご実家で採れた夏ミカンとレモンをたくさんいただきました。ご実家のお庭で、全くの無農薬で育てられた柑橘類です。段ボールを開けた途端、ふわっと良い香りがしました。味も一品。夏ミカンもレモンも酸味は強いのですが、味が濃く、お店で買ったものと全く違いました。子ども夫婦に分け、わが家はレモンを輪切りにしてはちみつ漬けにし、夏ミカンの皮をマーマレードにしたり、お風呂に入れたりして、捨てるどころなくすべていただきました。ストレスなく、お日様の光をいっぱい浴びた植物は、やっぱり違います。

子どもたちもそうです。保護者の皆様と、私たち職員、そして神様の愛をたくさんもらって、先生たちがよく考え計画した良い保育の中で毎日を生生活することで、大きく大きく育っていきます。

保護者の皆様、このミカエルで、私たち職員と力を合わせて、お子さんを大きく育てましょう。よろしく願いいたします。

園長 渡部 良子



キリスト教保育

「祈り」とともにはじまる一日

ご新入園、ご進級おめでとうございます。
幼稚園では、毎朝の申し送りのはじめに、子ども達の心と体の成長を支える保育が滞りなくなされるよう心から願い、先生たちと共に祈りをします。今日行われる行事、子ども達の体調のこと、道中の安全、天気のこと、世界のこと、様々なことを沈黙の中、先生たち一同で耳にして心に留める時間です。毎日は、同じことの繰り返しのようで、日々変化し、子ども達も日々成長していきます。みんなで取り組んでいることや職員のそれぞれが感じている変化を祈りの言葉を通して、また共に「アーメン（「その通り！」という意味）」と唱えて協働しています。

チャプレンが子ども達と過ごす時間は限られたものですが、幼稚園で過ごす一日一日が神様の祝福の中にあるように、子ども達の成長と幸せを願い、祈っております。これからどうぞよろしくお願い致します。

チャプレン 司祭 上平 更

